



令和2年度 学位授与式

開催日：2021年3月19日（金）

場所：世田谷・横浜・等々力キャンパス

「令和2年度 学位授与式」を挙行し、学部と大学院の合わせて1,857名に学位記を授与しました(学士1,611名、修士228名、博士18名)。

当日は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、例年、世田谷キャンパスの体育館で実施していた全体での式典を行わず、学科・専攻ごとに所属キャンパスの指定された教室にて、卒業生・修了生と教職員のみが参加して学位記の交付等を行いました。開催にあたっては、入構時のサーモカメラによる検温やアルコール消毒液の設置、参加者のマスク着用、教室の換気など、さまざまな感染予防策を講じました。

学位授与式では、三木学長が動画によるメッセージにて、

コロナ禍により盛大な式典が行えなかったことに触れた後、伝えておきたい2つのこととして、失敗を恐れずチャレンジすることと、人との出会い、つながりを大切にするを上げました。また、学位記のフォルダーに「一心」と記したことを紹介、「自分の心をついに物事に立ち向かえば、必ずや相手を動かすことができる。世界が皆さんの能動的な行動を待っています」と、新たな一歩を踏み出す学生たちを激励しました。

ビデオメッセージの後には、続けて同教室で学科・専攻ごとに学位記の交付等を行い、主任教授による祝辞や学生の答辞に加え、学業や課外活動、国際交流などで優れた成果を収めた学生への表彰も行いました。

学位記交付の様子



世田谷キャンパス



横浜キャンパス



等々力キャンパス